声をあげて泣く

――私の処女出版

山之口貘

青空文庫

かつて、「むらさき」という雑誌があった。国文学の関係の雑誌で、時々、ぼくの詩を載せてくれたが、編集長の小笹功氏のあっせんで、昭和十三年の八月に、詩集『思弁の苑』を出した。発行所は、むらさき出版部で、神田の巌松堂書店のなかにあった。詩集の巻頭に、佐藤春夫、金子光晴両氏の序詩、序文を飾った。なにしろ、郷里の沖縄を出て十六年目ぐらいのことではあり、結婚したばかりのことではあり、生れてはじめて手にしてみた印税という金であったりしたせいでもあったろうが、なによりもまず、最初の詩集であったことが、ぼくをして声はりあげさせて泣かせたのであった。ここで、ペンをおいて、「そろそろまた詩集を出したくなった。」と、傍にいる女房に話しかけたところ、女房のヤツもあのときのことを覚えていたと見えて、「詩集を出してまた泣きな。」と言いやがった。

（「東京新聞」一九五四年一二月二七日）

青空文庫情報

底本：「山之口貘詩文集」講談社文芸文庫、講談社
　　1999（平成11）年5月10日第1刷発行
底本の親本：「山之口貘全集　第三巻」思潮社
　　1976（昭和51）年5月1日
初出：「東京新聞」
　　1954（昭和29）年12月27日
入力：kompass
校正：門田裕志
2014年1月2日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

声をあげて泣く

——私の処女出版

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　山之口貘
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/